



J R 連 合 N E W S

J R 産 業 に 集 う
す べ て の 仲 間 の
J R 連 合 へ の
総 結 集 を !!

2025 年 度

N o . 9

2025 年 7 月 23 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

貨物鉄産労第 41 回定期全国大会、第 16 回貨物連合定期大会

新執行部で安全の確立と組織拡大を誓う！

貨物鉄産労は 7 月 14 日、新大阪丸ビルにおいて第 41 回定期全国大会を開催し、2025 年度の運動方針を満場一致で決定するとともに鈴木教仁書記長を新たに選出し、新執行部体制をスタートさせた。第 16 回貨物連合定期大会も同時開催され、J R 連合から上村良成会長と宮野勇馬企画局長が出席した。



辻村和裕中央執行委員長（J R 連合副会長）は挨拶で、危険な事象の続発に警鐘を鳴らすとともに、安全の確立が組織拡大の礎だと述べた。政策課題のうち線路使用料に関する J R 各社との協定更新について J R 連合とともに取り組む決意を示し、人口減少下において、我々も臨機応変に変わらねばならないと訴えた。

上村会長は、安全に「危機意識」をもって取り組むことを要請するとともに、貨物経営における選択と集中の必要性や、アボイダブルコストルール改定に向けての決意と課題などを述べた。また、J R 連合運動の魅力を広め、さらなる組織拡大を訴えた。

J R 連 合 な ら で は の 活 動 を ア ピ ー ル し、主 体 的 に 行 動 す る 必 要 性 を 確 認 ！

質疑応答では、全地区本部や青年女性委員会の代表から、政策課題の解決、離職防止のための職場の魅力向上、基盤となる組織拡大に関して報告と決意が述べられ、J R 連合ならではの活動をアピールし、主体的に行動する必要性を確認した。

辻村委員長の集約答弁を受けてすべての議案を満場一致で可決し、新たに鈴木教仁書記長を選出。今後の組織拡大とさらなる躍進を決意し、新体制での運動を力強く始動させた。



新たに選出された鈴木書記長

【新執行部【三役】】

中央執行委員長	辻村 和裕【再任】
中央執行副委員長	吉永 和史【再任】
書記長	鈴木 教仁【新任】